



「消滅可能性都市」と

医療・介護

千葉県医師会会長

田畑陽一郎 医師



2014年5月に民間の日本創成会議により『2040年には、全国1800の市区町村のうち89%の市区町村が消滅する可能性がある』という発表が行われました。これは「消滅可能性都市」と呼ばれ、2040年までに出産する女性の約95%を占める20〜39歳の若年女性が半減し、行政の維持が困難となる自治体の事ようです。これまでも、国の研究所より、日本の人口減少について言われておりましたが、今回、各地域がどのような姿になるか等、具体的に資料で示され、皆様お住まいの自治体も対象となる地域もあり、驚かれた方も多いと思います。

これら人口の増減についての指標で、「合計特殊出生率」（女性が一生の間に産む子供の数の平均値）があります。日本の合計特殊出生率は、2012年は1.41、2013年では1.43と発表されており、一般的に人口の維持に必要な合計特殊出生率は、2.08といわれていることから、合計特殊出生率は低いことになりました。ちなみに、千葉県は2012年時点で1.32ですので、全国と比べても更に低い水準になります。

このように、千葉県においても若年人口が減少し、更に急激な高齢化により人口の偏りが進むと予測されています。今後、医療や介護においては、各地域の特性を生かし、患者・利用者さんがその病状に応じて急性期・回復期病院から在宅医療・介護へとスムーズに移行することが大切かと思えます。

2014年は、子供・子育てに5.3兆円の予算が計上されており、国も少子化対策に更なる力を入れています。子どもは社会の宝であり未来への希望です。次代の社会を担う子どもを安心して産み、育てられる環境をさらに整備していただきたいと思います。

目次

記念特集

「夢・出会い・感謝」こそが人生を変える
元車いすバスケットボール選手 京谷和幸さん 1

特集

“健康寿命”最大の敵！
ロコモティブシンドロームを防ごう！ 5

スポーツコーナー

秋から始めるプチ運動！ロコモ対策運動 9

からだのソラシド♪ マナボット
痩せたい！と思う人に伝えたいこと 10

こども相談室

乳児湿疹とアトピー性皮膚炎 13

千葉県インフォメーション

骨髄バンクにご協力を／恐ろしい危険ドラッグ
自殺対策／結核予防週間 14

こころの健康

統合失調症について
(その6・自閉症との比較) 16

元気からだ! Q & A

ヘリコバクター・ピロリ感染と除菌について 17

旬食野菜クッキング

ほうれんそうのピーナッツ和え 18

医師会インフォメーション

間違い探しクイズ 他 21